

## 第 25 回大学教育研究フォーラム

- ◆日程 2019年3月23日(土)～24日(日)
- ◆会場 京都大学吉田キャンパス
  - 【個人研究口頭発表】 吉田南総合館北棟 (吉田南構内)
  - 【個人研究ポスター発表】 百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール (本部構内)
  - 【参加者企画セッション】 吉田南総合館北棟・吉田南 1 号館 (吉田南構内)
  - 【特別講演】 百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール
  - 【パネルディスカッション】 百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール I・II
  - 【シンポジウム】 百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール
  - 【情報交換会】 百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール

-----  
3月23日(土)

- 受付 9:00～15:00 【吉田南総合館北棟 共北 12】
  
- 個人研究口頭発表 10:00～11:40 【吉田南総合館北棟】
  - 10:00～10:25 個人発表①
  - 10:25～10:50 個人発表②
  - 10:50～11:15 個人発表③
  - 11:15～11:40 個人発表④

*1人あたりの時間25分 (発表時間15分+質疑応答8分+2分交代)
---------------------------------------
  
- 個人研究ポスター発表 13:00～15:00 【百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール】  
(奇数番号は 13:00～14:00、偶数番号は 14:00～15:00 が在席責任時間)
  
- 参加者企画セッション 15:15～17:45 【吉田南総合館北棟・吉田南 1 号館】
  
- 情報交換会 18:30～20:30 【百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール】

3月24日(日)

- 受付 8:30～11:00 【吉田南総合館北棟 共北 12】  
10:00～13:30 【百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール】

- 個人研究口頭発表 9:00～10:40 【吉田南総合館北棟】

9:00～9:25 個人発表①

9:25～9:50 個人発表②

9:50～10:15 個人発表③

10:15～10:40 個人発表④

\*1人あたりの時間25分  
(発表時間15分+質疑応答8分+2分交代)

- 特別講演 11:00～12:30 【百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール】  
溝上慎一(学校法人桐蔭学園理事長代理、  
トランジションセンター所長・教授)

- パネルディスカッション 11:00～12:30 【百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール I・II】  
坂本尚志(京都薬科大学・准教授)  
古川雄嗣(北海道教育大学旭川校・准教授)  
藤本夕衣(清泉女子大学・特任講師)

- シンポジウム 13:30～16:30 【百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール】  
内村 浩(京都精華大学創造戦略機構特任教授)  
北野正雄(京都大学理事・副学長)  
高橋俊之(立教大学経営学部特任准教授)  
山田剛史

(京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)

個人研究発表、参加者企画セッションは、発表者・企画者の良識に基づいた学会形式のプログラムです。センターは申込の条件や形式のみを審査し、内容についての審査をおこなっておりません。あらかじめご了解の上、各人の判断でご参加ください。

#### 休憩室について

3月23日(土)

吉田南総合館北棟共北 32 9:00～15:00

百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール II 11:30～15:00

3月24日(日) 10:00～13:30

百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール III

休憩や議論の場として自由にご利用ください。

3月23日(土) (1日目)

個人研究口頭発表

10:00~11:40

吉田南総合館北棟

●<部会 1> . . . . . 座長：寺田篤史 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 25】  
経済学大人数クラスにおけるアクティブラーニング型授業の導入効果の検証

佐藤智彦（星槎大学）・三田地真実（星槎大学）・岡田徹太郎（香川大学）

教育プログラムへの学生の能動的参加を実現するために必要なこと

—メンタリングプログラムにおける試み—

内田治子（北海道大学）

アクティブラーニングで受講生のインサイトを測る

—テキスト分析×情報活用スキル up 受講生群3年間追跡調査での検証—

彌島康朗（敬愛大学）

授業のAL度評価システム（BAL）による全学的なアクティブ・ラーニング推進の試み

寺田篤史（徳山大学）・中嶋克成（徳山大学）・河田正樹（徳山大学）

岡野啓介（徳山大学）

●<部会 2> . . . . . 座長：木村修平 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 26】  
FD研修における実践報告導入の効果

—「インタラクティブ・ティーチング」研修を例に—

中村長史（東京大学）・吉田壘（東京大学）・栗田佳代子（東京大学）

教員のファシリテーション力向上を目指した授業省察方法の検討

白川はるひ（戸板女子短期大学）・三田地真実（星槎大学）

中村公子（戸板女子短期大学）・村木桂子（戸板女子短期大学）

高橋佳子（戸板女子短期大学）

ストリートダンサーの語りからみる“教える経験”を通じた指導観の変容に関する事例研究

垣塚菜生（早稲田大学）・藤城晴佳（早稲田大学）・保崎則雄（早稲田大学）

英語プログラム独自FDを通じた新任教員の研修と効果

—所属レイヤーに最適化したサポート体制の一事例として—

木村修平（立命館大学）・落合淑美（立命館大学）・近藤雪絵（立命館大学）

●<部会 3> . . . . . 座長：勝又あずさ . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 33】  
学生にとってのPBL阻害要因とは何か

—振り返りのモチベーションラインを通じた要因分析—

町田小織（東洋英和女学院大学）

情報科学部における文学系科目の可能性と課題

—問題解決型授業を通じた学生の学びの変容—

横山恵理（大阪工業大学）

教員養成系大学におけるプロジェクト型学習による教科（英語）指導法の実践  
大場浩正（上越教育大学）

産学連携 PBL 型授業における社会人と学生との対話の場「汽水域」の形成と考察  
勝又あずさ（関西学院大学）・古賀貴裕（ヤフー株式会社）  
堀井耕策（ワイジェイ FX 株式会社）・上津孝光（ヤフー株式会社）

●<部会 4>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：成瀬尚志・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 27】

学生の『書ける感』を涵養するレポート作成指導  
—流通科学大学「文章表現 1」の実践より—  
山下 香（流通科学大学）・藤田里実（流通科学大学）・西川真理子（流通科学大学）

青山学院大学アカデミックライティングセンターにおけるライティング支援の現状と課題  
—利用者へのアンケート・インタビュー調査の結果から—  
中竹真依子（青山学院大学）・木村文子（青山学院大学）・湯浅拓也（青山学院大学）  
市川直人（青山学院大学）・金 鍾必（青山学院大学）・小林至道（青山学院大学）

書評を通じたライティング教育の課題と成果  
—初年次全学必修科目「教養ワークショップ」における取り組み—  
和田正法（三重大学）・野田 明（三重大学）

レポート論題を分析する  
—論題のタイプ化に向けた制約条件の検討—  
成瀬尚志（長崎大学）・児島功和（山梨学院大学）・崎山直樹（千葉大学）

●<部会 5>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：高田まり子・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 28】

医療分野における PBL の中断・縮小実態に関する事例分析  
杉山芳生（京都大学）・松下佳代（京都大学）

看護基礎教育におけるグループ学習の実態と指導法の検討  
—教員の関わりをファシリテーションの観点から変容した事例—  
蒲生澄美子（埼玉医科大学短期大学）・佐藤智彦（星槎大学）・三田地真実（星槎大学）

医学部での地域医療体験実習への医療人類学の導入  
—異分野を導入することへの学生・教員のジレンマ—  
井上和興（鳥取大学）大塚裕真（鳥取大学）・李 瑛（鳥取大学）  
紙本美菜子（鳥取大学）・朴 大昊（鳥取大学）・浜田紀宏（鳥取大学）  
谷口晋一（鳥取大学）・濱雄亮（東京交通短期大学）・飯田淳子（川崎医療福祉大学）

プロジェクト型学習を導入した在宅看護における災害看護の教育実践  
高田まり子（弘前学院大学）

●<部会 6> . . . . . 座長：見館好隆 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 31】

インターンシップの実習内容と達成度との関連性

—低学年次学生アンケートから考察—

西條秀俊（新潟大学）・浜島幸司（同志社大学）

地方企業の人材確保と低学年向けインターンシッププログラム設計

川合智之（静岡大学）・宇賀田栄次（静岡大学）

『PBL を中心とした探究活動における内発的動機付けに関する取り組み』

—高大社接続を前提とした高校での実践—

森永武人（神戸学院大学附属中学校・高等学校）

異文化理解力をもたらす海外インターンシップモデルの開発

見館好隆（北九州市立大学）

●<部会 7> . . . . . 座長：牧野治敏 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 37】

キャリア教育のチューニングの試み①

—一日米の学習共同体創設の試みの試み—

石井三恵（摂南大学）・水野 武（摂南大学）

多人数型キャリア教育授業のプログラム設計と効果検証

松坂暢浩（山形大学）・山本美奈子（山形大学）・小倉泰憲（山形大学）

企業の採用選考基準と摺り合わせたキャリア教育の試み

—就職・採用ミスマッチ要因の分析と対策—

鈴木美伸（上智大学）

高等教育機関の協働による地域で働くことをテーマにした初年次教育プログラムの開発

牧野治敏（大分大学）・西村靖史（別府大学）・中川忠宣（大分大学）

鈴木照夫（日本文理大学）・定金香理（大分県立看護科学大学）

水戸貴久（別府溝部学園短期大学）・岩本光生（大分大学）・鈴木雄清（大分大学）

●<部会 8> . . . . . 座長：西田 治 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3A】

学際的な授業科目における学生の学びの分析

—京都大学全学共通科目「宇宙総合学」受講生の理系・文系による違い—

香西佳美（京都大学）・田口真奈（京都大学）・水村好貴（京都大学）

寺田昌弘（京都大学）・松下佳代（京都大学）・土井隆雄（京都大学）

柴田一成（京都大学）

大人数リレー講義における評価・学習ツールとしてのコンセプトマップの活用

—京都大学全学共通科目「宇宙総合学」を事例として—

田口真奈（京都大学）・香西佳美（京都大学）・松下佳代（京都大学）

水村好貴（京都大学）・寺田昌弘（京都大学）・土井隆雄（京都大学）

柴田一成（京都大学）

芸術教育の新たな可能性について

有賀三夏（東北芸術工科大学）

教養教育における芸術科目の事例研究

—即興演奏の体験をもとにした音楽観の再構築と批判力の育成—

西田 治（長崎大学）

●<部会 9> . . . . . 座長：山下美朋 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 34】

CLIL（内容言語統合型学習）を活用した授業実践「英語で学ぶお金の知識」

海老原由貴（武庫川女子大学）

専門教員と日本語教員のティームティーチングによる日本語 CLIL の試み

—日本経済をテーマとした授業を例として—

佐藤紀美子（上智大学）

英語ライティングにおける教師のフィードバックに対する認識

平野あかり（京都大学）

英語ライティング支援とアブストラクト作成支援ツール「あぶすと!」の開発

山下美朋（立命館大学）

●<部会 10> . . . . . 座長：高橋 彩 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 35】

留学の効果の検証と留学プログラムの評価の動向と今後の課題

山川健一（安田女子大学）

国際関係論の学習の進展による価値志向性の変化と再構成

—コンセプト・マップの比較を手がかりに—

佐々木葉月（熊本大学）

主体性を求める海外スタディツアーで学生は何を学ぶのか

石川敬之（北九州市立大学）

大学国際化の表彰空間

—国立大学における「留学生センター」の歴史的考察—

高橋 彩（北海道大学）

●<部会 11> . . . . . 座長：邑本俊亮 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 36】

イメージ変化法を用いた授業評価の実践的研究

—簡便で客観的な評価方法の確立を目指して—

池田幸夫（広島修道大学）・木村恵子（広島修道大学）・西森章子（広島修道大学）

大人数授業における「座席指定」と「コメントシート利用」効果の分析

樋口勝一（追手門学院大学）

組織開発（Organization Development）を応用した初年次教育プログラムの実施と評価

川崎弘也（株式会社ラーニングバリュー）・光成研一郎（神戸常盤大学）

伴仲謙欣（神戸常盤大学）・高松邦彦（神戸常盤大学）・中田康夫（神戸常盤大学）

講義に対する学生のコメントの収集と分類—授業改善に活かすための視点—  
邑本俊亮（東北大学）

●<部会 12>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：小山真紀・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 3 B】

他者理解目的の「ライフヒストリー曼荼羅ワークショップ」  
—ファシリテーターの育成のための若い世代への活用—  
三田地真実（星槎大学）・中野民夫（東京工業大学）

大学理念を主体的に考えるために  
—昔話『桃太郎』の修正作業に見られる成果と課題—  
下岡邦子（愛知淑徳大学）

基礎レベル防災講座における直接対面方式とオンライン方式の受講特性の比較  
小山真紀（岐阜大学）

●<部会 13>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：林 透・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 3C】  
地域のアンラーニングを促進する大学の地域学修のあり方の検討

畑 正夫（兵庫県立大学）

「お寺 dePBL」と地域活性化の可能性  
佐藤龍子（龍谷大学）

高専におけるイノベーション人材育成について  
下郡啓夫（函館工業高等専門学校）

住民による内発的地域生成につなぐ授業設計考  
—サービスラーニング基礎（ミニ移動大学 in 仙崎）の実践を通して—  
林 透（山口大学）・山浦晴男（情報工房／千葉大学）・鈴木春菜（山口大学）

●<部会 14>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：鈴木 秀明・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 3 D】

3か月にわたる研修を経た在學生で迎える入学前教育プログラムの実践報告  
田上正範（追手門学院大学）・馬場洸志（追手門学院大学）

初年次学生対象のPBLで見かける「地蔵」的学生の諸相  
茂住和世（東京情報大学）

学生の自発性を育む大学院進学前の「キャリアデザイン」の仕掛け  
鈴木秀明（目白大学）

●<部会 15>・・・・・・・・・・・・・・・・・・座長：五島讓司・・【会場：吉田南総合館北棟 共北 38】  
深い学びを促進する学習空間づくりの実態とその課題（第2報）

—教職協同の観点から見えるもの—

池ヶ谷浩二郎（創価大学）・斉藤康夫（創価大学）  
田中 徹（コクヨマーケティング株式会社）

専門基礎科目「医療統計学」におけるディープ・アクティブラーニングの実践

—エビデンスを評価する能力の転移に注目して—

斎藤有吾（藍野大学）・松下佳代（京都大学）

深い学習と先進的学習意欲との関係

谷口進一（金沢工業大学）・中村 晃（金沢工業大学）・山岡英孝（金沢工業大学）  
木村竜也（金沢工業大学）

主体的な学修計画づくりをサポートする支援プログラム

五島讓司（新潟大学）・中東雅樹（新潟大学）



3月23日(土) (1日目)

個人研究ポスター発表 13:00~15:00

百周年時計台記念館2F 国際交流ホール

(奇数番号は13:00~14:00、偶数番号は14:00~15:00が在席責任時間)

1. 子ども科学教室の企画・実践を題材とした Project Based Learning (PBL) は学生に何を与えるか?  
布柴達男 (国際基督教大学)
2. モバイル VR 端末によるアバターを介した解説動画作成  
矢野浩二郎 (大阪工業大学)
3. 業務参画型コーオプ教育の実習プログラムと評価システムの開発に向けた教育実践  
西谷尚徳 (立正大学)
4. 精神医療の動向を見据えた精神看護教育の取り組み アンケート調査からの報告  
井上 誠 (県立広島大学)・近藤美也子 (県立広島大学)
5. 学生の相互学習を促すラーニング・コミュニティのあり方  
—LMS 掲示板を用いたインターンシップ期間中の日報共有から考察する—  
前田吉広 (福山大学)・田中省吾 (福山大学)
6. コンピテンシー自己チェックリストの活用による授業理解向上効果の検討  
細川淳嗣 (県立広島大学)
7. ボディメカニクスの基礎となる力学的原理に焦点化し系統立てた体験演習型授業の教育効果  
—看護のためのボディメカニクス教育の体系性Ⅱ—  
小河一敏 (宮崎県立看護大学)・坂井謙次 (宮崎県立看護大学)  
日高真美子 (宮崎県立看護大学)
8. 徳島大学における入学前学習の効果測定  
齊藤隆仁 (徳島大学)
9. 研究大学における高大連携の特徴と効果  
—京都大学を事例として—  
川内亜希子 (京都大学)
10. 初年次教育の文章作成科目における ICE ルーブリックの活用  
徳田 恵 (明海大学)・田川麻央 (明海大学)
11. 早稲田大学における反転授業型 FD セミナーの開発と評価  
石井雄隆 (早稲田大学)・森田裕介 (早稲田大学)
12. 質問作りを利用した授業による質問態度の変化  
木下謙朗 (龍谷大学)

13. SDGs に紐づけた地域連携教育の再構想  
—仁愛大学コミュニケーション学科の実践を通じて—  
早川 公 (仁愛大学)・安彦智史 (仁愛大学)・織田暁子 (仁愛大学)
14. 大学生のジェネリックスキルに関わる心理的要因の検討  
治部哲也 (関西福祉科学大学)・福田早苗 (関西福祉科学大学)  
木村貴彦 (関西福祉科学大学)・池上 徹 (関西福祉科学大学)
15. PBL 教育の全学的展開に関する研究 (Ⅱ)  
—三重大学看護学科における PBL の組織的取り組み—  
竹内佐智恵 (三重大学)・坂口美和 (三重大学)・武田佳子 (三重大学)・船尾浩貴 (三重大学)
16. TAE で文学作品を読む  
—大学生の一般教養としての読解を手順化する試み—  
得丸智子 (開智国際大学)
17. 「地域情報発信論」の実践と検証  
—新聞社と協働した5年間を振り返って—  
馬本 勉 (県立広島大学)・五條小枝子 (県立広島大学)・広谷大助 (県立広島大学)  
藤井宣彰 (県立広島大学)・塩川満久 (県立広島大学)・吉田倫子 (県立広島大学)
18. ペア学習参加尺度の開発 (1)  
秋本慶子 (大分県立看護科学大学)・吉村匠平 (大分県立看護科学大学)
19. ペア学習参加尺度の開発 (2)  
吉村匠平 (大分県立看護科学大学)・秋本慶子 (大分県立看護科学大学)
20. 演劇的手法を用いた卒前看護教育プログラム「模擬健康相談」の提案  
—科研萌芽研究「高等教育における演劇的手法を用いた教育プログラムの事例分析と設計指針の構築」の成果として—  
蓮 行 (大阪大学)
21. 『子どもの食と栄養』の授業でのコンセプトマップを使用した授業実践について  
久藤麻子 (大阪医科大学・大阪大学)・大串晃弘 (宝塚大学)
22. 人文系教養教育におけるケースメソッドの展開可能性  
—フランス文化教育の視点から—  
高橋 梓 (近畿大学)・松井真之介 (神戸大学)・山川清太郎 (京都学園大学)
23. アカデミック・ジャパニーズのための読解における評価観点案  
小笠恵美子 (昭和音楽大学所)・伊藤奈津美 (早稲田大学)
24. 放送大学の情報教育  
村上祐子 (立教大学)・辰己丈夫 (放送大学)

25. 立ち上げ期におけるライティング支援組織のマネジメント  
 ー青山学院大学アカデミックライティングセンターを事例にー  
 小林至道（青山学院大学）・小林佳織（青山学院大学）・本田裕暉（青山学院大学）  
 武居辰幸（青山学院大学）・立原遼平（青山学院大学）・小林 絹（青山学院大学）  
 中竹真依子（青山学院大学）
26. ディベートの反駁作成過程で見られたロジックの問題点  
 内藤真理子（神田外語大学）・西村由美（関西学院大学）
27. ヒューマニズム・倫理教育におけるデュアル授業の成果と運用課題  
 ー講義、アクティブラーニング、ポートフォリオの併用ー  
 渡邊美智留（横浜薬科大学）・黒岩美枝（横浜薬科大学）・村田実希郎（横浜薬科大学）  
 奥野義規（横浜薬科大学）・渋谷昌彦（横浜薬科大学）・吉江文彦（横浜薬科大学）  
 佐藤恭輔（横浜薬科大学）・山口友明（横浜薬科大学）
28. 複数の教員が同一の授業を担当する場合の平準化について  
 ー山梨大学スペイン語の事例ー  
 渡辺 暁（山梨大学）
29. 大学における学習環境アセスメント  
 ーパイロットスタディを通じた学習ノードの発見ー  
 上島洋佑（愛媛大学）
30. 全学AL（Active Learning）化のための教育イノベーションセンター設立の経緯と目的  
 荻田喜代一（摂南大学）・伊藤 譲（摂南大学）・石井三恵（摂南大学）  
 柳沢 学（摂南大学）・久保貞也（摂南大学）・寺内睦博（摂南大学）・水野 武（摂南大学）  
 上野山裕士（摂南大学）・大塚正人（摂南大学）・藤林真実（摂南大学）  
 中村智大（摂南大学）・野間靖史（摂南大学）・阿部恭子（摂南大学）
31. 教員志望者を対象とした教材研究ワークショップの試み  
 小町将之（静岡大学）・小早川真由美（文部科学省）
32. 京都大学におけるアクティブ・ラーニング型授業の成果と課題  
 ー地域(京都)を志向した教育プログラムに注目してー  
 郭 暁博（京都大学）・高見 茂（京都大学）・全 京和（京都大学）
33. 文章表現教育の学習履歴が大学生に与える影響  
 ー大正大学における学習履歴調査、学生へのインタビューをとおしてー  
 由井恭子（大正大学）・春日美穂（大正大学）・吉田俊弘（大正大学）  
 近藤裕子（山梨学院大学）
34. PBL 教育の全学的展開に関する研究（I）  
 ー三重大学PBLアンケート調査結果に見る現状と課題ー  
 野呂雄一（三重大学）・岩崎恭彦（三重大学）・近藤 諭（三重大学医学部附属病院）  
 下村智子（三重大学）・竹内佐智恵（三重大学）・中西康雅（三重大学）・中西良文（三重大学）  
 宮崎多恵子（三重大学）・守山紗弥加（三重大学）・山田康彦（三重大学）  
 山本裕子（三重大学）

35. 高校・大学における支援型リーダーシップスキルを測定する方法の検討  
宮田和美（東京工業大学）・室田真男（東京工業大学）
36. 高等教育における質保証のための計量テキスト分析・テキストマイニングの活用  
高松邦彦（神戸常盤大学）・伴仲謙欣（神戸常盤大学）・野田育弘（神戸常盤大学）  
光成研一郎（神戸常盤大学）・中田康夫（神戸常盤大学）
37. 全学合同初年次教育科目における質保証の取り組み  
—アナログ的・デジタル的手法を織り交ぜて—  
中田康夫（神戸常盤大学）・高松邦彦（神戸常盤大学）・伴仲謙欣（神戸常盤大学）  
光成研一郎（神戸常盤大学）
38. 学習意欲と行動に関する反転学習受講者の主観評価アンケート  
森澤正之（山梨大学）・田丸恵理子（山梨大学／武蔵野大学）・塙 雅典（山梨大学）
39. 学生自身によるPDCAサイクルの確立に向けて  
—学修ポートフォリオシステムと授業収録配信システムとの連携をふまえて—  
山岸秀樹（東京理科大学）・吉沢昭範（東京理科大学）・渡辺雄貴（東京理科大学）
40. 授業評価アンケートのオンライン化における回答率向上と自由記述量増加策  
塙 雅典（山梨大学）・日永龍彦（山梨大学）・森澤正之（山梨大学）・豊浦正之（山梨大学）
41. グループワークを重視した初年次科目におけるTAの行動  
—TA経験の有無に着目して—  
椿本弥生（東京大学）
42. 人文系大学・大学院留学生に求められる日本語リテラシー  
—複数の文章作成と発表を組み合わせた授業実践を通して—  
木戸光子（筑波大学）
43. 留学生の防災意識を高める初年次教育の試み（2）  
飯嶋香織（神戸山手大学）・行木 敬（神戸山手大学）・阿部 忍（神戸山手大学）
44. 職員主導による職学リーダーシップ養成講座の開発  
鈴木 洋（芝浦工業大学）・星 由華（芝浦工業大学）・宇佐美優里（芝浦工業大学）  
竹井和典（芝浦工業大学）・坂井直道（芝浦工業大学）・丸山智子（愛媛大学）  
井上雅裕（芝浦工業大学）
45. 大学院のスタートアップ科目におけるチーム学習での学生の学びの把握  
山中康裕（北海道大学）
46. レポート成果物の教員評価と学生ピア評価の相関解析  
—初年次全学必修科目「教養ワークショップ」における取り組み—  
太城康良（三重大学）・和田正法（三重大学）・野田 明（三重大学）
47. 理科系の考える論理的文章と批判的思考法  
下條竜夫（兵庫県立大学）

48. 成城大学の挑戦！ 教職学協働による「ピアチューター制度」の確立  
 肥田奈緒子（成城大学）・高島みなみ（成城大学）
49. ライティング・ループリックを活用した学習支援の試み  
 ーラーニング・コモンズにおける学習支援と正課との連携を目指してー  
 嶋田みのり（東北学院大学）・遠海友紀（東北学院大学）・佐藤 恵（東北学院大学）  
 稲垣 忠（東北学院大学）・加藤健二（東北学院大学）
50. 体育実技における学修のPDCAサイクルを意識するための振り返りシートの作成  
 楠堀誠司（県立広島大学）
51. 大学生の学習経験における課題設定と振り返りに関する研究  
 吉田光希（早稲田大学）・尾澤重知（早稲田大学）
52. 大学教育研究フォーラム発表用抄録のページ数減少の影響  
 川野卓二（徳島大学）
53. 学生生活全般におけるコンピテンシー評価に関する考察  
 川畑成之（阿南工業高等専門学校）・松本高志（阿南工業高等専門学校）  
 小松 実（阿南工業高等専門学校）・山田耕太郎（阿南工業高等専門学校）  
 太田健吾（阿南工業高等専門学校）
54. リフレクションを重視したアントレプレナーシップ講義の実践報告  
 松井克文（東京大学）・馬田隆明（東京大学）・菅原岳人（東京大学）・長谷川克也（東京大学）
55. 「初年次教育科目」を On the Job Training の場とした大学教員のファカルティディベロップメント  
 光成研一郎（神戸常盤大学）・伴仲謙欣（神戸常盤大学）・高松邦彦（神戸常盤大学）  
 中田康夫（神戸常盤大学）
56. ピア・サポート活動における“サポートする側の学生”の学びと成長  
 ー立命館大学 ピア・サポート活動団体への調査を通してー  
 梅原 聡（立命館大学）・松下彩花（立命館大学）
57. 立命館大学におけるピア・サポート団体に所属する学生の活動動機  
 ー参加動機と継続動機に焦点をあててー  
 松下彩花（立命館大学）・梅原 聡（立命館大学）
58. TAE を活用した等身大の自己表現  
 尾崎和香子（東京造形大学）
59. 科学技術論文の検索をテーマとする理工学系の演習授業の事例報告  
 安川美智子（群馬大学）

60. 外国人の日本の博士課程までの進学経路  
—中国人を対象とする分析—  
蒋 妍（早稲田大学）
61. プレFD修了者による大阪大学若手FD研究会（阪大FD研）の活動実績と今後の展望  
大串晃弘（宝塚大学）・武藤拓之（大阪大学／日本学術振興会）  
大工泰裕（大阪大学／日本学術振興会）・山下英里華（大阪大学）  
久藤麻子（大阪医科大学）・川崎絵里香（大阪大学）・佐々木葉月（熊本大学）
62. Meta-Relating を鍵概念としたコミュニケーション教育のデザイン  
山地弘起（大学入試センター）
63. LMS の「授業時間内利用」把握の試み  
—BYOD 導入後の利用の変化を見据えて—  
有田亜希子（清泉女子大学）
64. 理工系総合大学における教養教育の新しい定義とデザイン  
—様々な教育施策との関連からの考察と提言—  
川村幸夫（東京理科大学）・今村 武（東京理科大学）
65. 「話す」「書く」を融合する議論教育の手法  
—関連付けによる学びの深化のプロセス—  
中野美香（福岡工業大学）
66. 専門職業人養成大学における「チームのためのチームによるチーム初年次教育」  
伴仲謙欣（神戸常盤大学）・高松邦彦（神戸常盤大学）・光成研一郎（神戸常盤大学）  
中田康夫（神戸常盤大学）
67. キャンパス動画作成を通じたアクティブラーニング型授業  
—足もとの価値を可視化する学び—  
佐藤壮広（立教大学）
68. 北近畿地域におけるインターンシップの実践と課題  
—福知山公立大学での取り組みから—  
江上直樹（福知山公立大学）・佐野浩平（福知山公立大学）
69. 「地域協働を核とした教育」の質を保証するための評価指標（ルーブリック）の開発と運用  
—ディプロマポリシーを反映させた全学統一ルーブリック評価とその評価システムについて—  
杉田郁代（高知大学）・小島郷子（高知大学）・塩崎俊彦（高知大学）・立川 明（高知大学）  
高畑貴志（高知大学）・黒田さやか（高知大学）
70. グローバルコモンズで育まれる学びのコミュニティ  
—国際教育におけるピア・サポートと学びの形—  
村山かなえ（立命館大学）

71. リーダーシップ教育アントレプレナーシップ  
—FD/SD を内包し学内資源動員を創造的に正当化する—  
日向野幹也（早稲田大学）・松岡洋佑（株式会社イノベスト）
72. KB 概念マップのスポーク型学習者マップに関する考察  
茅島路子（玉川大学）・宇井美代子（玉川大学）・市村美帆（目白大学）  
小田部進一（玉川大学）・林 大悟（玉川大学）・林 雄介（広島大学）・平嶋 宗（広島大学）
73. PBL 型初年次ライティング授業  
—問い立てから知識再構造化へ向けて—  
近藤裕子（山梨学院大学）
74. 概念マップの変化からみた知識の受容過程  
—2015 年度から 2018 年度まで—  
宇井美代子（玉川大学）・茅島路子（玉川大学）・市村美帆（目白大学）  
林 雄介（広島大学）・平嶋 宗（広島大学）
75. 主体的な学生を育成するための学修支援  
—立命館大学における Student Success Program の取組—  
長田勝（立命館）・長谷川祥子（立命館）・加藤慶彦（立命館）・柳瀬圭志（立命館）  
下井康弘（立命館）・渡邊あい子（立命館大学）・石田明菜（立命館大学）  
岸岡奈津子（立命館大学）
76. 時間的展望の視点を取り入れたキャリア教育の実践（2）  
佐瀬竜一（常葉大学）
77. 大学生のリーダーシップ養成の効果に関する考察  
—京都外大リーダーズ・スクール（GLS）学生スタッフの育成に着目して—  
岸岡洋介（京都外国語大学）
78. 入学検定料からの収入の大学間比較  
小野寺理香（東京工業大学）・田中要江（東京工業大学）・加藤信也（東京工業大学）  
大石哲也（東京工業大学）・森 雅生（東京工業大学）
79. 正課外の地域活動と連動した導入授業のプログラムデザイン  
櫻井典子（新潟大学）・箕口秀夫（新潟大学）・松井賢二（新潟大学）・飯島康夫（新潟大学）
80. ワークショップ形式の学習デザイン構造化におけるサポートの試行と効果  
高橋博美（神戸学院大学）
81. 北欧からの交換留学生を対象としたグローバル教育インターンシップ初年度の取り組み  
市川 桂（都留文科大学）・原 和久（都留文科大学）・山辺恵理子（都留文科大学）
82. 再構成型概念マップを用いた教員の授業リフレクションの事例報告  
林 大悟（玉川大学）・茅島路子（玉川大学）・宇井美代子（玉川大学）  
小田部進一（玉川大学）・林 雄介（広島大学）・平嶋 宗（広島大学）

83. 学士課程教育における公共政策学教育の実質化のための教育課程及び学位授与課程の参照基準研究  
村上紗央里（同志社大学）・新川達郎（同志社大学）
84. フィールドワークを導入した授業デザインと実践報告  
—2018年度「人間学特殊研究」を手がかりに—  
小田部進一（玉川大学）・茅島路子（玉川大学）・宇井美代子（玉川大学）  
林 大悟（玉川大学）
85. 工学系大学における短期留学研修のインパクト  
—多元的プログラム評価の開発—  
吉久保肇子（芝浦工業大学）・相原総一郎（芝浦工業大学）・橋 雅彦（芝浦工業大学）
86. メタ認知能力の向上を目指した振り返りシートの使用実態  
佐藤恭子（追手門学院大学）
87. 学習者を泣かさず笑わず数学的な活動とは  
船倉武夫（千葉科学大学）・森 園子（拓殖大学）
88. ライティング課題のルーブリックのための評価観点の要素抽出の試み  
大島弥生（東京海洋大学）・大場理恵子（東京海洋大学）・木下謙朗（龍谷大学）  
小笠恵美子（昭和音楽大学）・佐藤正則（山野美容芸術短期大学）・伊藤奈津美（早稲田大学）  
武 一美（早稲田大学）・三代純平（武蔵野美術大学）
89. オープンアクセス化された学位論文の業種別アクセス分析  
田中要江（東京工業大学）・小野寺理香（東京工業大学）・加藤信也（東京工業大学）  
大石哲也（東京工業大学）・森 雅生（東京工業大学）
90. 母語（日本語）を再発見させる外国語（英語）教育  
—実用技能育成から、ことばの教育へ—  
浅野享三（南山大学）
91. 大規模初年次・キャリア教育科目における学びの効果検証  
武田佳久（甲南大学）・千葉美保子（甲南大学）
92. 授業内学習行動の想起に重点をおいた「振り返りシート」の効果検証  
石井雅章（神田外語大学）
93. FD研修では何をトレーニングするべきか  
向後千春（早稲田大学）・多喜 翠（CRI）
94. 学士課程3年次の必修科目「教養卒論」と大学院生アシスタント育成科目「ピアレビュー実践」  
の連携実践  
室田真男（東京工業大学）・林 直亨（東京工業大学）・小泉勇人（東京工業大学）  
鈴木悠太（東京工業大学）・佐久間邦弘（東京工業大学）



95. 大学教員養成プログラムにおける大学院生の授業実践の機会確保の取り組みとその課題  
—大阪大学「大学授業開発論2」における図書館セミナーについて—  
上月翔太（大阪大学）・根岸千悠（大阪大学）・佐藤浩章（大阪大学）
96. 看護専門学校におけるキャリア教育授業の試み  
南 裕美（京都大学）
97. 汎用的能力可視化システムの運用から見える教員と学生との意識差  
石井和也（宇都宮大学）
98. 教員養成における教職科目「教育原理」のルーブリックを活用した授業方法の工夫・改善  
横島三和子（相愛大学）
99. 初年次教育における中級日本語学習者聴解授業でのノートテイキング指導  
中部直之（明海大学）
100. 学修効果を高めるための学生参画の取組  
—学生の視点からのアクティブ・ラーニングの考察・改善—  
大関智史（宮崎国際大学）
101. 初年次生対象学部共通科目受講生に見られたライティングセンターの利用効果  
—アンケート調査による受講生の考え・行動のプレ・ポスト比較を通じて—  
多田泰紘（関西大学）・矢田尚也（関西大学）・岩崎千晶（関西大学）・森 朋子（関西大学）  
中澤 務（関西大学）
102. 高校での宿題の取り組みの評価と大学の心理学の課題の取り組みの関連性  
鍋田智広（九州女子大学）
103. 教師視点映像記録を活用した教職授業のカリキュラムマネジメント  
平山 勉（名城大学）・後藤明史（名古屋大学）・谷口正明（名城大学）
104. 発表キャンセル
105. ガバナンスへの参画を学びとして構成する 地域と連携したPBLの一側面  
村山史世（麻布大学）
106. 反転授業におけるメタ認知の学習効果に関する検討  
金西計英（徳島大学）・高橋暁子（徳島大学）・戸川 聡（四国大学）
107. 高大連携に基づくアクティブラーニングによる日本語教員養成の可能性  
木山三佳（明海大学）・高柳奈月（明海大学）
108. 在学時の長期インターンシップ経験が就職活動での学生の思考・行動にもたらす影響  
高澤陽二郎（新潟大学）
109. 社会福祉専門職教育におけるクリティカルシンキング  
久保田祐歌（関西福祉科学大学）

110. 教室環境整備による授業改善支援の展開と課題  
谷村英洋（帝京大学）・宮原俊之（帝京大学）・大川内隆朗（帝京大学）  
坂田哲人（帝京大学）・上名主巖（帝京大学）・三浦菜由子（帝京大学）
111. 卒業生調査から見る大学教育の効用  
姉川恭子（早稲田大学）
112. 学部留学生の日本語による読書の課題  
脇田里子（同志社大学）
113. デザイン教育が医療と連携するための2タイプの授業事例  
—デザイン思考実践タイプと入門タイプ—  
大草真弓（成安造形大学）・石川 亮（成安造形大学）
114. 多様な協働体制で実現する学習支援モデルの開発を目指して  
—まずは、学生による学習支援の仕組み作りから—  
宮原俊之（帝京大学）
115. 留学生の批判的思考力の養成 自らの問いを立てるレポート作成課題を通して  
山岸宏明（明海大学）
116. 獣医学領域における実習教育の改善例  
—生理学実習教育での予習動画の有用性と予習の効果—  
松井久実（麻布大学）
117. 地域連携に基づく大学院生向けプレFDのプログラム検証  
菊地浩平（筑波技術大学）・七田麻美子（埼玉大学）
118. 教養科目での文学体験を通じて起こる大学生の文学観の変化について  
七田麻美子（埼玉大学）・菊地浩平（筑波技術大学）

3月23日(土) (1日目)

参加者企画セッション 15:15~17:45

吉田南総合館北棟・吉田南1号館

「体験の言語化」多分野への展開とその可能性……………【会場：吉田南総合館北棟 共北 25】

企画： 兵藤智佳（早稲田大学）  
話題提供： 兵藤智佳（早稲田大学）  
佐野香織（早稲田大学）  
菅新汰（早稲田大学）  
指定討論： 和栗百恵（福岡女子大学）  
司会： 河井 亨（立命館大学）

組織開発（Organization Development）の知見を初年次教育のデザインに応用する  
……………【会場：吉田南総合館北棟 共北 33】

企画： 川崎弘也（株式会社ラーニングバリュー）  
話題提供： 光成研一郎（神戸常盤大学）  
高松邦彦（神戸常盤大学）  
加藤みどり（東京経済大学）  
荻田喜代一（摂南大学）  
大塚正人（摂南大学）  
藤林真美（摂南大学）  
司会： 川崎弘也（株式会社ラーニングバリュー）

PBL 事例シナリオ教育の可能性と課題……………【会場：吉田南総合館北棟 共北 26】

企画： 山田康彦（三重大学）  
話題提供： 森脇健夫（三重大学）  
角谷道生（三重大学／三重県立いなべ総合学園高等学校）  
指定討論： 一柳智紀（新潟大学）  
渡辺貴裕（東京学芸大学）  
司会： 根津知佳子（日本女子大学）

リーダーシップ教育の全国展開と各大学への最適化  
—総論と三つの大学のケース—  
……………【会場：吉田南総合館北棟 共北 27】

企画： 日向野幹也（早稲田大学）  
話題提供： 江夏幾多郎（名古屋大学）  
岩城奈津（共立女子大学）  
松岡洋佑（株式会社イノベスト）  
司会： 松岡洋佑（株式会社イノベスト）

主体性・協働性を育成する入学前教育の取組みとその成果  
—産業能率大学での実施事例を中心に—

..... 【会場：吉田南1号館 1共31】

企 画： 林 巧樹 (産業能率大学)  
渡邊道子 (産業能率大学)  
話題提供： 松岡 俊 (産業能率大学)  
齊藤弘通 (産業能率大学)  
渡邊道子 (産業能率大学)

汎用的能力は評価することができるのか..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北28】

企 画： 松下佳代 (京都大学)  
話題提供： 松下佳代 (京都大学)  
深堀聰子 (九州大学)  
長沼祥太郎 (九州大学)  
平山朋子 (藍野大学)  
斎藤有吾 (藍野大学)  
飯尾 健 (京都大学)  
溝口 侑 (京都大学)  
澁川幸加 (京都大学)  
杉山芳生 (京都大学)  
大森俊典 (京都大学)  
岩田貴帆 (京都大学)  
周 孝誠 (京都大学)  
梁 琳娟 (京都大学)  
司 会： 松下佳代 (京都大学)

2年半の追跡調査に基づくアサーティブプログラム・アサーティブ入試の現状と課題  
—多面的な評価に基づく選抜の効果とは—

..... 【会場：吉田南1号館 1共32】

企 画： 岡田佐織 (ベネッセ教育総合研究所)  
話題提供： 岡田佐織 (ベネッセ教育総合研究所)  
志村知美 (追手門学院大学)  
原田 章 (追手門学院大学)  
福島一政 (追手門学院大学)  
池田輝政 (追手門学院大学)  
木村治生 (ベネッセ教育総合研究所)  
司 会： 岡田佐織 (ベネッセ教育総合研究所)

## 学生の居場所・関わり・生きる場所

### —「コミュニケーション教育」の批判的検討—

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 31】

- 企 画： 山地弘起（大学入試センター）  
話題提供： 萩原建次郎（駒澤大学）  
田中東子（大妻女子大学）  
保崎則雄（早稲田大学）  
指定討論： Gehrtz 三隅友子（徳島大学）  
司 会： 山地弘起（大学入試センター）

## 学生主体の防災と事前復興を考える場づくり

### —「復興ボランティア学ワークショップ」体験会—

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3C】

- 企 画： 山崎泰央（石巻専修大学）  
学生ファシリテーター： 桐田元喜（石巻専修大学）  
青木結花（石巻専修大学）  
鴨澤沙弥（石巻専修大学）  
三浦 貴（石巻専修大学）

## 2020年度から始まる「大学入学共通テスト」英語

### —文科省の説明 丁寧さ欠ける—

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3D】

- 企 画： 菅野憲司（千葉大学）  
話題提供： 菅野憲司（千葉大学）  
司 会： 菅野憲司（千葉大学）

## 学習支援担当者の能力開発の現状と課題

### —教員・学生・専門職を事例として—

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 37】

- 企 画： 清水栄子（追手門学院大学）  
岸岡奈津子（立命館大学）  
山崎その（京都外国語大学）  
話題提供： 井原奉明（昭和女子大学）  
竹中喜一（愛媛大学）  
井上咲希（金沢大学）  
中野正俊（金沢大学）  
指定討論： 中井俊樹（愛媛大学）  
司 会： 清水栄子（追手門学院大学）

## 教員と学生の学びと成長を考える

—その組織的・個人的実践に向けて—

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 34】

企 画： 畑野 快 (大阪府立大学)  
話題提供： 畑野 快 (大阪府立大学)  
          大山牧子 (大阪大学)  
          館野泰一 (立教大学)  
          伏木田稚子 (首都大学東京)  
指定討論： 村上正行 (京都外国語大学)  
司 会： 畑野 快 (大阪府立大学)

## 未来のプロフェッショナルを育むために大学教育に求められる変容とは？

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 35】

企 画： 村山史世 (麻布大学)  
話題提供： 長岡素彦 (一般社団法人 地域連携プラットフォーム)  
          早川 公 (仁愛大学)  
          石井雅章 (神田外語大学)  
指定討論： 村松陸雄 (武蔵野大学)  
          陣内雄次 (宇都宮大学)  
司 会： 村山史世 (麻布大学)

## 教育の質向上に資するティーチング・ポートフォリオの導入に向けて

..... 【会場：吉田南総合館北棟 共北 38】

企 画： 栗田佳代子 (東京大学)  
話題提供： 金田忠裕 (大阪府立大学工業高等専門学校)  
          青山貴子 (山梨学院大学)  
          皆本晃弥 (佐賀大学)  
          吉田 壘 (東京大学)  
司 会： 栗田佳代子 (東京大学)

3月24日(日) (2日目)

個人研究口頭発表

9:00~10:40

吉田南総合館北棟

●<部会 16> . . . . . 座長：佐藤賢一 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 25】

ディスカッション中心の授業におけるSAの学び・成長

—語学授業における効果的なSA活用に向けて—

阿部美恵子 (専修大学)

多様なグループ発表形式による対話的授業

井上次夫 (高知県立大学)

講義自動集録配信システムを研究発表に活用した多人数一斉授業でのアクティブ・ラーニングの実践と課題

齊藤貴浩 (大阪大学)

全学共通教育科目および生命科学専門教育科目における質問駆動型授業の開発、実践、および効果測定

佐藤賢一 (京都産業大学)・木村成介 (京都産業大学)・富山雄一郎 (京都産業大学)

●<部会 17> . . . . . 座長：坂田信裕 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 26】

全学必修共通基礎科目における学習管理システムを用いた学習ログデータからみえる特徴行動

中村朋之 (大阪教育大学)・尾崎拓郎 (大阪教育大学)

大規模必修科目での反転授業

児玉俊介 (東洋大学)

課題解決型アクティブラーニング事例

—VR (バーチャルリアリティ) を用いた医学教材の作成について—

坂本洋子 (獨協医科大学)・坂田信裕 (獨協医科大学)

学びのツールとしてコミュニケーションロボットをどのように用いるのか

坂田信裕 (獨協医科大学)・坂本洋子 (獨協医科大学)

●<部会 18> . . . . . 座長：榊原暢久 . . . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 33】

米国州立大学における学生経済支援とエンrollmentマネジメント

川村真理 (東京大学)

正課外活動による中退防止対策

—とあるイベントサークルの挑戦—

金木宏心 (東日本国際大学)

芝浦工業大学におけるSCOTプログラムの現状と今後の活動について

奥田宏志 (芝浦工業大学)・榊原暢久 (芝浦工業大学)・ホートン広瀬恵美子 (芝浦工業大学)

芝浦工業大学における「理工学教育共同利用拠点」第1期の現状と第2期に向けて

榊原暢久 (芝浦工業大学)・奥田宏志 (芝浦工業大学)・ホートン広瀬恵美子 (芝浦工業大学)

●<部会 19> . . . . . 座長：秋山敏晴 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 27】

「大学入学共通テスト」英語入学試験は東大が模範

—分離分割入試で京大の模範とは、その差無限大—

菅野憲司（千葉大学）

教育機関における教育データの横断的活用と電子認証の動向について

法雲俊栄（大阪商業大学）

高大連携によるアクティブラーニングの教育プログラムづくり

西田心平（北九州市立大学）・眞鍋勇貴（大分県立高田高等学校）

伊原木大祐（北九州市立大学）

高大接続改革を意識した教科指導と入学者選抜

—物理基礎の指導を例に—

秋山敏晴（北海道科学大学）・山下 卓（北海道科学大学高等学校）

中谷圭佑（北海道科学大学高等学校）・煮雪 亮（北海道科学大学高等学校）

●<部会 20> . . . . . 座長：矢部玲子 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 34】

新教職課程における国語科教育法の試み

—国際バカロレアの探究の視点を踏まえて—

井上志音（灘高等学校）

日本語教育の授業観察制度において指導者が授業者に与える影響

—現職日本語教師へのインタビュー調査から—

野瀬由季子（大阪大学）

英語リメディアル教育における学生の自律的学習態度とテストパフォーマンスの関係

中島宏治（早稲田大学）・渡 寛法（滋賀県立大学）

学生対象の文章選択実験による言語感覚の数値的可視化の試み

矢部玲子（北海道文教大学）・桐山 聡（鳥取大学）

●<部会 21> . . . . . 座長：陣内雄次 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3 A】

東南アジア諸大学の発展プロセスに関する考察

戸田千速（東京大学／広島大学）

大学の安全保障輸出管理（Export Controls）体制

—日本・米国・韓国の比較を中心に—

朴 炫貞（成城大学）

大学での SDGs と教育の実践的研究—SDGs としての ESD 講義・ワークショップ—

長岡素彦（一般社団法人 地域連携プラットフォーム）

高校・大学・地域社会を接続する学びの構想—“学びのハブ”としての SDGs—

陣内雄次（宇都宮大学）



●<部会 22> . . . . . 座長：須長一幸 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 35】

教育改善に寄与する授業評価アンケート設計

—目的と課題の関係性の整理を中心に—

岡 和寛 (京都産業大学)・斎藤有吾 (藍野大学)

授業評価アンケートの実施法と内容の改善および受講者の反応発表題目

丸尾雅啓 (滋賀県立大学)・倉茂好匡 (滋賀県立大学)

授業評価アンケートの集計結果を履修者に検討させる試み

福田 健 (清泉女子大学)

回答率の高いWeb 授業アンケートのデザイン

—福岡大学の新授業アンケート“FURIKA”の取り組み—

須長一幸 (福岡大学)・鶴田直之 (福岡大学)・紺田広明 (福岡大学)・一瀬信介 (福岡大学)

今泉康代 (福岡大学)・大浦淑子 (福岡大学)・川波優香里 (福岡大学)

川口 純 (福岡大学)・十時崇彰 (福岡大学)

●<部会 23> . . . . . 座長：亀倉正彦 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 36】

同窓生との連携による課題解決型演習の取り組み

畑中貴美 (北海道大学)・シュルーター智子 (北海道大学)

Read For Action 読書法による「問い」を深める授業づくり

山崎泰央 (石巻専修大学)

「情報伝達度」及び「理解度」を可視化するプレゼンテーション評価ノートの開発

桐山 聡 (鳥取大学)・矢部玲子 (北海道文教大学)

学部ケースメソッド型授業における知識習得の効果検証

—「楽しい」「知識習得」を目指した学びへの仕掛け—

亀倉正彦 (名古屋商科大学)

●<部会 24> . . . . . 座長：上野雄史 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3B】

不完全な解答の活用による活動性を高める取り組みについてⅡ

上野岳史 (酪農学園大学)・佐野忠士 (酪農学園大学)・嶋本良則 (酪農学園大学)

大和田秀一 (酪農学園大学)・遠藤大二 (酪農学園大学)・押谷 一 (酪農学園大学)

小糸健太郎 (酪農学園大学)・白石治恵 (酪農学園大学)・栃原孝志 (酪農学園大学)

丸山 明 (酪農学園大学)・森田 茂 (酪農学園大学)・吉野宣彦 (酪農学園大学)

山崎耕太 (酪農学園大学)

社会が求める数学とその内容

—その数学、一体どこで使うの？と聞かれたら—

森 園子 (拓殖大学)・船倉武夫 (千葉科学大学)

数学基礎教育の自主的学修時間に対する e-Learning による構築

亀田真澄 (山陽小野田市立山口東京理科大学)・宇田川暢 (新潟大学)

内発的動機づけを高めるための学習の仕掛け

—会計学の授業実践を事例に—

上野雄史（静岡県立大学）

●<部会 25> . . . . . 座長：松尾寛子 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 28】

昭和女子大学とテンプル大学ジャパンキャンパスの新たなアカデミック・コラボレーションの試み

柏木厚子（昭和女子大学）

国際的通用性から見た日本の高等教育の課題

—昭和女子大学とテンプル大学ジャパンキャンパスの連携事例を基に—

島田敬久（テンプル大学ジャパンキャンパス）

大学生の「働くこと」に対するイメージ形成プロセス

清水愛子（早稲田大学）

「長い」就活とは何か？

—大学生の就職活動の時期・期間・量の関係についての分析—

松尾寛子（京都大学）

●<部会 26> . . . . . 座長：丹羽量久 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 31】

専門学校における汎用的能力の養成

—専門性の深化と汎用的能力の同時修得を目指す授業スタイルを提案する—

江原和彦（星槎大学）

高大接続を意識した「アクティブラーニング研究会」の成果

廣川祐司（北九州市立大学）・石松久美（福岡県立京都高等学校）

永末康介（北九州市立大学）・浅羽修丈（北九州市立大学）

Self-authorship の獲得を促す授業開発に向けた構成概念の検討

佐藤冬果（筑波大学）・坂本昭裕（筑波大学）

成人用メタ認知尺度の改善とその評価の試み

丹羽量久（長崎大学）・山地弘起（大学入試センター）・Bernick, Peter John（長崎大学）

●<部会 27> . . . . . 座長：市村光之 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 37】

ティーチング・ポートフォリオのテキストマイニングによる教員像の分析

山内一祥（佐賀大学）・皆本晃弥（佐賀大学）

学習ポートフォリオの分析による授業改善の検証

—カヤックを活用した自然体験を伴う授業の改善—

松尾美香（岡山理科大学）・望月雅光（創価大学）

大学の教育目標に関するルーブリックの開発

—三重大学教養教育における初年次教育科目を対象に—

下村智子（三重大学）・長濱文与（三重大学）

入学者選抜から卒業後まで一貫して見通す学生 IR  
—学生の主体的な学びのデザインを目指して—  
市村光之（横浜国立大学）

●<部会 28> . . . . . 座長：三浦和美 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3C】  
IR 視点から読み解く基礎学力・学習動機・学修行動の関係  
岩野摩耶（明星学苑）

国立大学法人における組織評価の取組状況  
—アンケート調査結果の分析を中心として—  
岩崎保道（高知大学）

同志社大学ラーネット記念図書館 LC の取組と利用傾向  
—同志社大学良心館 LC との比較から—  
木原宏子（同志社大学）・浜島幸司（同志社大学）・矢内真理子（同志社大学）  
岩崎友明（同志社大学）・趙 智英（同志社大学）・中村伸也（同志社大学）  
野田宣彦（同志社大学）・三宅重彰（同志社大学）・大島佳代子（同志社大学）

教員養成における卒後支援としての「学びのコミュニティ」構築に関する実践的研究 (3)  
三浦和美（東北福祉大学）

●<部会 29> . . . . . 座長：大津史子 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 3D】  
薬剤師養成教育 6 年制化以前の 4 年制薬学部・修士課程修了者の世代間比較  
日下田岳史（大正大学）

博士人材の育成を目指す京都大学薬学部における初年次アクティブラーニング科目「SGD 演習」の試み  
高須清誠（京都大学）・山下富義（京都大学）・津田真弘（京都大学）・柿澤 昌（京都大学）  
矢野義明（京都大学）・長沼祥太郎（九州大学）・松下佳代（京都大学）

京都大学薬学部における初年次アクティブラーニング科目「SGD 演習」の効果検証の枠組みの設計  
長沼祥太郎（九州大学）・松下佳代（京都大学）・高須清誠（京都大学）・山下富義（京都大学）  
津田真弘（京都大学）

薬学分野におけるパフォーマンスを測る課題への取り組み  
大津史子（名城大学）・灘井雅行（名城大学）・長谷川洋一（名城大学）・永松 正（名城大学）

●<部会 30> . . . . . 座長：長谷川元洋 . . 【会場：吉田南総合館北棟 共北 38】  
国外サービスラーニングの実践と学修効果  
—コンピテンシーに着目した学生の学びの質的考察—  
高島宏明（京都大学）・安達まり子（京都大学）

大学生のリーダーシップ自己効力感と高校・大学の経験との関連について  
武田佳子（桐蔭学園）・溝口 侑（京都大学）・溝上慎一（桐蔭学園）

「質問会議」を取り入れたリーダーシップ教育

—「質問会議」から学生は何を学んだか?—

長谷川元洋（金城学院大学）・岩崎公弥子（金城学院大学）・時岡 新（金城学院大学）  
林 真人（金城学院大学）

3月24日(日) (2日目)

特別講演

11:00~12:30

百周年時計台記念館1F 百周年記念ホール

「教育を捨てて教育に戻れ！」

—大学の授業研究からトランジションをにらんだ生徒学生の学びと成長へ—

溝上 慎一 (学校法人桐蔭学園理事長代理、トランジションセンター所長・教授)

【司会】山田 剛史 (京都大学高等教育研究開発推進センター 准教授)

パネルディスカッション

11:00~12:30

百周年時計台記念館2F 国際交流ホール I・II

「若手研究者による反『大学改革』論の試み—人文学からの問いかけ—」

藤本 夕衣 (清泉女子大学・特任講師)

「『人文学の危機』の根源を問う」

古川 雄嗣 (北海道教育大学旭川校・准教授)

「PDCAサイクルという『鉄の檻』」

坂本 尚志 (京都薬科大学・准教授)

「汎用的な能力を養成するために専門教育は不要なのか」

【司会】松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター 教授)

3月24日(日) (2日目)

シンポジウム 「高校から大学、大学から大学院、大学から社会へのトランジション」

13:30～16:30

百周年時計台記念館1F 百周年記念ホール

挨拶 13:30～13:40

北野 正雄 (京都大学理事・副学長)

趣旨説明 13:40～13:45

松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター 教授)

講演 13:45～15:25

内村 浩 (京都精華大学創造戦略機構特任教授)

「高校から大学へのトランジション

—『生徒』が『学生』に成長するために必要なこと—

北野 正雄 (京都大学理事・副学長)

「高大・大大・大社接続について」

高橋 俊之 (立教大学経営学部特任准教授)

「大学から社会へのトランジション

—『自分から動く』『考える』『人と連携する』力を高める—

山田 剛史 (京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)

「トランジションをどう理解し、学校教育の中に位置づけるか」

休憩 (質問用紙回収) 15:25～15:40

パネルディスカッション 15:40～16:25

まとめ 16:25～16:30

【司会】 松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

田口 真奈 (京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)